

物語を読み、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる。

【物語の一部】
（省略）

【話し合いの様子の一瞥】

あまんきみさんの「きつねの写真」を読んで、心に残ったところはどこかな。

③を示しながら「あたりの水がいつせいにどろどろとゆれてよびました」というところで、絶頂がすると思っただけだ。

そうだね。
A　　ことじいえは、松ぞうじいさんとどび吉はきつねだった。二人を写したはずの写真にきつねが写っていたんだから。きつねだよ。

「(4)を示しながら」「山野さんは、むかいあったふたりきばちりびうつしました」とあるでしよ。

そうだね。それに、（顔を示しながら）「き、きつねの客真だ」と書いてあるしね。

きつときつねだよ。他にもきつねって考えられるところはあつた。

私は、ここから書きつめて、わが家へ送るんだけれど、どうか、

内てきただよね、田中さんのまいたいことはそういうことではないのかな。

● 電子部材

①を示しながら二三にもあるよ。

と罵りながら、松ぞうじいさんはきつねだともてゐるね。

○

ち（話し合いが続く）

三（話し合いの様子の一節）の中の **日** のところす。田中さんは、『物語の一節』の言葉や文を

取り上げながら、松そうじいさんやとび吉がきつねであると考えたわけを話しています。あなたも園中さんならどのようなわけを話しますか。次の条件に合わせて書きましょう。

（桑梓）

の横山さんのように、「物語の一部」から言葉や文を取り上げて書くこと

り上げた言葉や文をもとに、どうして松ぞうじいさんやとび吉がきつねだと思えるのかを導く。

◎ 六十字以上、百字以内にまとめて書くこと。

此の部類は下書き同なので、統一しても成り立たないまい。脚本は、脚本成順に書ましよう。その序から書ましよう。だから序で序を要しない。續けて書ましよう。

[illegible]

正答例

誤答例

誤答分析

学習指導に当たって